



命とところを守る  
市政を!

横浜市会議員 / 看護師・防災士・博士(心身健康科学)

青葉台小・桐蔭・慶応大

# 田中 ゆき

討議資料

31  
2022.12



プロフィール

- 青葉区育ち、青葉台小学校
- 桐蔭学園高等学校 / 桐蔭会(監事)
- 慶應義塾大学商学部 / 体育会ボート部
- 人間総合科学大学大学院
- 日本航空CA(客室乗務員)
- 看護師(病院・企業・学校・保育・地域包括)
- 桐蔭横浜大学保健室
- 衆議院議員江田けんじ秘書
- 所属委員会(常任)市民文化観光・消防委員会(特別)健康づくり・スポーツ推進特別委員会

Vol.31

## 「レシ活」で物価高対策!

**1** 2021年12月1日  
横浜市「レシ活チャレンジ」スタート!  
レシートを活用したポイント還元やキャッシュバック(最大20%)

飲食店支援

コロナ禍、時短営業や休業に協力した  
厳しい経営状況の飲食店の支援が目的

**2** 「レシ活」対象拡大を山中市長へ提言!  
(2021年12月10日 市会第4回定例会)

コロナ禍、経営に苦しむ  
あらゆる業種を対象に!  
実施検討を!

山中市長

**3** 提言実現!! 2022年8月スタート!

**レシ活 VALUE** 食料品や日用品、ガソリンなど  
対象となるレシートが拡大!

課題は利用者数  
約34.5万人  
市民の1割弱...

知らなかった

申請が大変そう

**4** **レシ活 VALUE** 2023年1月1日~  
追加実施!!

一人でも多くの利用を!

ご近所、ご友人にも  
情報共有を!

市は、広報強化  
レシ活サポート協力店を  
充実すべき

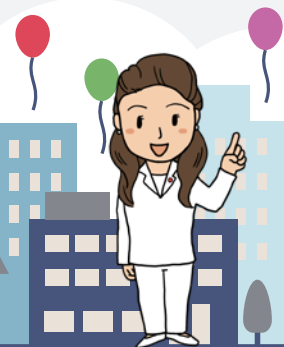


### より多くの市民を支援する事業に!

私が2021年12月の議会にて市長に提言した、飲食店以外を対象とした「レシ活」が実現しました。今年8月に始まった「レシ活 VALUE」です。アプリ版は、わずか2か月で予算上限に達してしまい、利用者数は34.5万人(市民の1割弱)に留まりました。

物価高に直面する市民・事業者を支援する事業です。市は、来年1月の実施へ向けて、広報を強化するなどし、1人でも多くの市民の皆様にご利用される事業とすべきです。

# より多くの市民・事業者支援となる「レシ活」を目指して!



「レシ活を知らなかった」「申請が難しそう」などの理由で、今まで「レシ活」を利用したことがない方もいらっしゃると思います。横浜市の「レシ活」は市内事業者で発行されたレシートの利用金額に応じ、ポイント還元やキャッシュバックを行う事業です。

「レシ活」は当初、市内飲食店のみを対象として始まりました。しかし、私はコロナ禍、青葉区内であらゆる事業者の方が厳しい経営状況に置かれ、事業継続のための支援を必要としていることを目の当たりにして来ました。そこで、2021年12月の議会で山中竹春市長に対し、飲食店以外の事業者にも「レシ活」を実施検討することを提言しました。

## 「レシ活」を飲食店以外にも!



2021年12月10日  
横浜市会 第4回定例会

長引くコロナ禍、クリーニング店やブティック、雑貨店など、あらゆる業種で経営に苦しむ声がかかっている。飲食店以外の消費促進をはかることも重要。今後検討頂きたい。

山中市長へ  
提言!!

## 提言が実現! レシ活 VALUE

今年8月、飲食店以外の市内事業者を対象とした「レシ活 VALUE」がスタートしました。

食料品や日用雑貨、ガソリン等のレシートが対象となり、広く市内事業者の消費促進が図られました。

また、「レシ活 VALUE」では、長引くコロナ禍、物価高騰に直面する市民を支援する事業目的も加わり、利用対象者が横浜市内在住者に限定されたことも評価すべき点と考えます。

## 「レシ活 VALUE」の課題

「レシ活 VALUE」には課題も残ります。スマートフォンを活用するアプリ版はわずか2か月で予算上限44億円に達し終了となりました。(※)また、利用者数は34.5万人、市民の1割弱に留まりました。より多くの市民生活を支援する目的を掲げるのであれば、1人でも多くの市民の皆様にご利用される事業とすべきです。さらなる広報周知の充実が求められます。

※ 郵送申請は2023年1月7日(必着)まで受付(アプリ版利用者は申請不可。申請は1回限り)

## 「レシ活 VALUE」再開へ向けて!

2023年1月1日から、「レシ活 VALUE」(アプリ版)が再開します。市は1人でも多くの利用を考慮し、1回の還元上限を600円から400円へ、1人当たりの還元上限額を3万円から1万2千円へ引き下げます。とはいえ、予算上限は30億円、既存の利用者数を鑑みても、1~2か月で終了となる可能性もあります。市は再開へ向けて、十分な広報周知に加え、アプリ活用支援も行い、新規利用者を増やす施策を早期に講じるべきです。

## 2023年1月1日(日)「レシ活 VALUE」追加実施が決定!

### 「レシ活 VALUE」追加実施の概要

実施期間	令和5年1月1日(日)から予算上限に達するまで	還元予算額	30億円
対象店舗	店名・住所又は市外局番045を含む電話番号・日付が印字されたレシートを発行している市内店舗(飲食店・ガソリン等の販売を除く)		
ポイント還元について		スマートフォンアプリを通じて参加	
参加対象者	横浜市内居住者	1回の還元上限	400円(利用金額としては2,000円)
対象となるレシート	実施期間中に発行されたレシート	1日の投稿上限	1日1枚(同一日付のレシートは投稿日が異なれば受付可能)
還元率・還元方法	最大20%・ポイントでの還元	期間中の累積上限額	1人当たり12,000円(利用金額としては6万円)



「レシ活」のご相談対応します!